



令和6年度羽田中学校だより

天 空 の 橋

令和7年2月19日

目指す生徒像・・・

Heart
Never Give Up
Do Our Best

大田区立羽田中学校

ワクワクするものを見つけよう

学校では、将来の生活、未来の“幸せ”を想像し、よりよい“幸せ”を考え、自分の人生を組み立てることを指導します。しかし、最近、10～20年後の未来の“幸せ”を考えたとき、本当の意味で心からワクワクして、そのための勉強に向かえるようになるのか、考えることがよくあります。

私たちヒトは、700万年程前に、チンパンジーなどとの共通の祖先から別れて、ヒトとして進化してきました。猿人、原人、旧人などと呼ばれる古い人類の時代を経て、ホモサピエンスと呼ばれる今生きている人類へと進化しました。私たちヒトは、進化の過程の中で、そのほとんどの時代を狩猟採集生活をしてきました。一つの場所に留まり、畑などをつくって作物を栽培して生活するようになったのは、約1万年ほど前だと言われています。200万年くらい前の原人の時代には、協力して狩猟採集をするのが成り立っていたのが明らかですから、人類の99%以上の生活は狩猟採集生活をしてきたわけです。狩猟採集生活をしていた時代につくられたヒトの本能が、今の私たちにも残っていると考えられています。100万年を超える狩猟採集時代には、将来どのような生活をするかを考える必要はなかったと考えられます。現代のように、大人になったときの想像ができない生活をするようなことがなかったからです。周囲にいる大人と同じような生活をするようになるはずで、大きな生活の変化はないからです。きっと、「明日は天気でたくさん狩りが出来る」「今年は、きっと果実が豊富に実る」など、数週間から半年くらい先の見込みでは、ワクワクしたと思います。でも、数十年先のことを考えてワクワクするような生活はしていなかったはずです。

今、生きている私たちは、遊んでいるとき、友達と話をしているときなど“今”のことでは楽しさを感じます。また、新しい物（例えば新しいゲーム機）の購入を考えているときにはワクワクします。そのために、《～したい》と欲求が出て、自ら動き出します。でもそういったワクワクを感じるのは、狩猟採集時代と同じように、数週間から長くても半年くらいまでではないでしょうか。

それが、ヒトの本性なのだと思います。

将来「《〇〇になりたい》だから、《〇〇しなければいけない》」ということは頭の中で考えて、自分を律してやらなければならないことで、ワクワクした欲求で動くものではないと思うのです。（これができるのも、ヒトのすごいところではあります。）もちろん、現代に生きる中学生の皆さんは、将来のことを想像し、頭の中で夢を見て、自分を律して成長していくことが必要です。でも、多くの中学生が、今現在の楽しさ、つまり本能による欲求に負けてしまうことも理解はできるのです。でも、その欲求に負けてしまうと、現在の世の中では、上手くいかなくなる可能性も高くなってしまいます。

では、その欲求に負けずに努力できるようにするにはどうしたらよいのでしょうか。それには、「数週間から半年後くらいまでならばワクワクできる」もともとのヒトの本性を利用するのがよいと思っています。よく考えれば、今が楽しいだけでなく数週間から半年後くらいまでの未来がワクワクするような状態は心が「幸せ」を感じる状態です。部活動でいえば、半年先くらいまでの大会での目標に向かい努力することは、割とできやすいでしょう。それ以上に、ある技が少しずつ上達し、数週間、数ヶ月先には、できるようになる状態ならばワクワクし、その練習を自分からするようになります。あるいは、筋トレを始めると、1ヶ月くらいでその成果が目に見えてきます。すると、もっとやればもっと筋肉がつくことが分かり、筋トレにはまっていきます。

このように考えたとき、中学生の皆さんには、とりあえず数週間から半年後くらいに成果があがり成長が感じられる何かをみつけてほしいと強く感じます。自分が成長したことを感じる何かがあると、多くの場合、そこから将来の夢や目標が見つかってきます。将来の夢や目標から探すより、今夢中になれる、自分が成長したことを感じられる何かを見つけることの方がかえって有効ではないかと感じるのです。そしてそれができれば、将来の夢や目標につながるもの、自分だけで閉じてしまうようなもの（例えばゲーム）でなく、それをする他の人の喜びにつながるようなもの（例えば、ゲーム開発・プログラミング）だといいなあとと思います。

では、夢中になるものが見つからない場合どうすればよいか。やると成長が感じられるものを取りあえずやるといい（例えば筋トレ）。実は一番有効なのが、自主的に行う勉強です。学校の先生から言われてやるのではなく、自分で目標を決めて勉強をすることは、実は一番簡単で成果がでやすいものなのです。人にやらされるのではないのですから「自分でわかるところから始める」「わかかって進む」などするはずです。すると、勉強は楽しく、自分の成長が感じられ、ワクワクするものなのです。

最後は、学校の先生らしく少し嫌らしくなってしまったかもしれません。皆さんが、ワクワクしながら、自分を成長させるものを見つけることを願っています。